インフォメーション

- 問い合わせの際は、番号を間違えないようにお願いします
- Information (IPI)は群馬県ホームページ(https://www.pref.gunma.jp/)から検索してご覧ください
 - ファクスによる問い合わせは、県庁メディアプロモーション課(027-243-3600)へ



こちらから



凡例

日 日程・時間 休休館日 所場所 内 内容 対射 対象・資格 学 費用 他 その他 申 申込先

間 問い合わせ先 定 定員(先 先着 抽 抽選 選 選考) シ電子申請受付システム(https://apply.e-tumo.

受 受付・申込期間(**必**)必着 **消**消印有効)

申し込み方法など

気温が急激に上昇する時に特に注意が必要です。

直 直接・持参 郵 郵送 **宮** 電話 **E** Eメール 〒 郵便番号 フリーダイヤル **F** ファクス

ip/pref-qunma-u/)

5月25日現在の情報です。掲載している内容は、状況により変更となる可能性があります。 詳しくは事前にHPをご覧いただくか、お問い合わせください。

ぐんまマラソンの参加者を募集しています!

目 11月3日(金)

メイン会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)

種目・定・¥

種目	定員	参加料
フルマラソン	5,000人 宪	11,500円
10%マラソン	4,000人 先	一般(18歳以上)=5,500円
		中学・高校生=3,000円
リバーサイド ジョ ギン グ	6,000人 先	一般=3,000円
		高校生以下=1,200円

申込開始日 6月5日(月)

申し込み方法 ぐんまマラソンホームページ

※電話での申し込みはできません

他 詳しくはHPをご覧ください

間 ぐんまマラソン実行委員会事務局(☎027-254-4992)

参加料 値下げしました!

■フルマラソン ■10㌔マラソン



こまめな水分補給と 塩分補給

熱中症に気を付けましょう

梅雨明けの時期は熱中症に気を付けましょう。熱中症は梅雨が明け、

熱中症を防ぐためには、エアコンの上手な活用やこまめな水分の補給

が重要です。また暑くなり始める前の時期に、適度な運動をして暑さに

負けない体づくりを心がけましょう。バランスの良い食事、十分な睡眠

を取ることも大切です。特に高齢者や子どもなど、熱中症のリスクが高

外出時には 日傘や帽子を着用



エアコンや扇風機を 上手に使用

問 県庁感染症・がん疾病対策課(☎027-226-2601)

マイナンバーカードの健康保険証利用について

カードリーダーが設置されている医療機関・薬局では、マイナンバー

カードがあれば、保険証を持たなくても 受診できます。

カードリーダーは医療機関・薬局で順 次導入を進めていきますが、導入されて いない医療機関・薬局では、保険証が必 要となりますのでご注意ください。

他 マイナンバーカードを保険証として 利用するためには、初回登録が必要となり ます。初回登録は、マイナポータルやセブ ン銀行ATMなどで行うことができます

間 マイナンバー総合フリーダイヤル(**フ**) 0120-95-0178)



県ブルーベリー品評会

県内で生産されたブルーベリー秀作品の展示・販売、生産者による直 売を行います。

■ 7月5日(水) 午前10時~午後3時

所 県庁(前橋市大手町)

内 県内で生産されたブルーベリー 秀作品の展示・販売、生産者による 直売

- ・生産者による直売…午前10時から 商品完売まで
- ・展示品の販売…午後3時から展示 品完売まで(11時から整理券を配布)

¥無料

問 県庁蚕糸園芸課(☎027-226-3126)



昨年知事賞を受賞したブルーベリー

県民防犯運動を実施します

県では毎月16日を「県民防犯の日」と定めています。さらに6月11 日~20日の間、県下一斉に「県民防犯運動」を実施します。県、市町村、 県警察および防犯ボランティア団体などが連携し、県内各地で防犯啓発

活動を実施し、県民の自主防犯意識を高め、 安全・安心な地域社会の実現を図ります。

令和5年の運動の重点

- ・子供・女性が被害者となる犯罪被害の防止
- ・オレオレ詐欺を始めとする特殊詐欺被害の 防止
- ・自転車盗を始めとする乗り物盗被害の防止
- ・防犯情報発信のための上州くん安全・安心 メールの登録促進
- 問 県庁消費生活課(☎027-226-2356)



群馬県・群馬県警察・群馬県防犯協会

6月から7月は「薬物乱用防止広報強化月間」です

「薬物乱用」とは、社会の規範から外れた方法で覚醒剤や大麻などの 薬物を使うことです。

昨年、県内における覚醒剤や大麻などの違法薬物の検挙は200人で、 県内においても違法薬物がまん延しています。特に、若年層で大麻の乱 用が増加傾向にあり、乱用すると記憶障害や精神疾患を患う恐れがあり

「1回くらいなら」という安易な気 持ちが人生を狂わせることになります。 恋人や友人などから甘い誘いがあって も「ダメ。ゼッタイ。」ときっぱりと 🖊 断り、絶対に違法薬物と関わらないよ うにしましょう。

問 県警察本部組織犯罪対策課(☎) 027-243-0110)



視覚に障害がある人のために「ぐんま広報」の点字版、テープ版およびCD版(デイジー)を発行しています。希望する人は、県庁メディアプロモーション課(**四**027-226-2162) までお問い合わせください